

- ：障害者団体協議会ヒアリング（5月10日）での意見  
 □：スピークイベント「わたしたちの声を届けよう」（6月24日）での意見  
 ☆：自立支援協議会地域支援部会座談会（7月11日）での意見

I. だれもがともに暮らせるまちづくり

計 画 項 目	ヒアリングで出された意見	記号	
1. 障害についての理解と支えあいの推進	(1)障害についての理解の推進 1)障害についての啓発と交流の推進 2)福祉教育の推進	□障害（LGBTなども含め）への偏見をなくし、安心して外出できるようにする □「障害者にやさしい店」を示すステッカーをつくる □少数者にやさしい社会にする □地域の人などとのつながりを増やす □当事者が好きなことや世代別に集まれる場・サークルを増やす □出会える場を増やす（結婚相手との出会いなども含め）	1A ～B
	(2)地域で支えあう活動の推進 1)障害者を支援する地域福祉活動の推進 2)当事者活動の推進	□病気で動けないときなどの支援をすすめる □障害者が社会参加し、社会貢献できる場を増やす	1C ～D
2. 快適で安全な生活環境整備の推進	(1)だれもが利用しやすいまちづくりの推進 1)都市施設のバリアフリー化の推進 2)障害者等に配慮した交通の充実 3)情報のバリアフリー化の推進	□移送サービスを使いやすく（必要なときに使えるように）する □公共交通の割引を拡大する □駅の駐輪場を充実する ○障害があることが伝わるグッズ（ベスト等）を作成する	1E ～G
	(2)安全なまちづくりの推進 1)防災対策の推進 2)防犯対策の推進 3)交通安全対策の推進 4)徘徊行動のある人への支援の推進	○細かな障害種別に対応した災害時の避難支援や避難所づくりを推進する □災害時に必要な薬が入手できるようにする □安心して生活できるまちにする（騒音など）	1H ～K

II. 一人ひとりの思いや力を活かすしくみづくり

計 画 項 目	ヒアリングで出された意見	記号	
1. 生涯を通じた発達と学習への支援の充実	(1)継続的な支援のしくみづくり 1)発達や療育を継続的に支援するしくみの構築	○市の機構改革などもふまえて、教育部門等とも連携した継続的な発達支援のしくみを再構築する ☆保護者と支援者が子どもの支援をいっしょに考えられるようにする	2A
	(2)障害児の療育・教育の推進 1)早期療育と障害児保育の充実 2)支援教育の充実 3)高等教育の推進	☆日中一時支援事業や放課後等デイサービスを充実する（時間延長、支援のレベルアップ、安全確保、訓練の実施など） ☆地域で子育てをしている人が利用できる場所（園庭開放等）を充実する ☆支援教育を充実する（専門性、継続性など） ☆保護者への支援（理解、負担軽減、知識を身につける機会など）を充実する	2B ～D
	(3)生涯学習の推進 1)生涯学習・スポーツ等の推進	□生活をエンjoyする場や機会を増やす	2E
	(4)自立生活に向けた支援の推進 1)自立生活に向けた支援の推進	□「自律」できるようにする（将来のことを考えて必要な支援を受けたり、他人のことも考える） □できることや長所を理解して支援する	2F
2. 就労や社会的活動への参加の推進	(1)一般就労の推進 1)就労に関する相談支援の充実 2)就労のための訓練等の充実 3)就労の場の確保 4)就労への定着のための支援の推進	□働く場を増やし、選べるようにする、短時間などでも働けるようにする □働きやすい環境（職場の理解等）を充実する □就職した後のサポートを充実する □就職のための資格が取れる講座などを行う □実習ができる企業を増やす □就労訓練に踏み出すハードルを下げる □就労支援事業を職歴として認める	2G ～J
	(2)福祉的就労や日中活動の推進 1)福祉的就労の推進 2)日中活動の推進	□作業所の仕事を、働きがいのある内容や工賃にする □作業所と一般就労の中間的な場をつくる □活動できる場を増やす（引きこもっている人なども含め） □休日に交流できる場を増やす	2K ～L
3. 身体とこころの健康づくりとリハビリテーションの推進	(1)保健・医療・リハビリテーションの推進 1)健康の保持・増進への支援 2)障害のある人への医療の充実 3)リハビリテーション医療や機能訓練の充実 4)障害の原因となる疾病等の予防の推進	○障害者の入院時の負担（付添や個室利用等）を軽減する	2M ～P

Ⅲ. 自分らしい生活を支えるサービスづくり

計 画 項 目	ヒアリングで出された意見	記号
1. 情報提供と相談支援の充実	<input type="checkbox"/> さまざまな不安について、気軽に相談できる場を増やす <input checked="" type="checkbox"/> トータルに相談にのってくれるところを増やす <input type="checkbox"/> 訪問して状況を把握する（医療機関、自宅など） <input type="checkbox"/> 緊急時（自分や介護者が病気のときなど）に連絡でき、対応してくれるしくみやサービスを構築する <input type="checkbox"/> 福祉サービス等についての情報提供を充実する（利用できるサービスがわかる、自分にあうものを選ぶ、利用者の立場で伝えるなど） <input type="checkbox"/> どこに情報があるのかをわかりやすく伝える <input type="checkbox"/> 交流を通じて情報が得られる場を増やす <input type="checkbox"/> 市のSNSに意見を書き込めるようにする	3A ～E
2. 生活を支援するサービスの充実	<input type="checkbox"/> 重度の人や医療的なケアが必要な障害児者が利用できるサービス（日中活動等）を充実する <input checked="" type="checkbox"/> 肢体不自由児が利用できるサービス（ショートステイ、日中一時支援等）を充実する <input type="checkbox"/> 福祉サービスを利用しやすくするための支援（送迎の実施、利用要件の緩和等）をすすめる <input type="checkbox"/> 福祉サービス従事者のスキルを高める <input type="checkbox"/> 親亡き後の生活を支える <input type="checkbox"/> いちばん困っている人まで支える	3F ～H
(2) 居住の場の確保の推進	<input type="checkbox"/> 地域で自立して生活できる場を充実する（将来への不安の解消も含めて取り組む） <input type="checkbox"/> 重度の人が生活できる場（入所施設も含め）を確保する <input type="checkbox"/> 障害者が家を借りやすくする <input type="checkbox"/> 親から自立して、ひとり暮らしできるように支援する	3I ～J
(3) 経済的安定のための支援	<input type="checkbox"/> 年金や生活保護を充実する <input type="checkbox"/> 生活保護以外のセーフティネットづくりや、経済的な不安軽減をすすめる <input type="checkbox"/> 親亡き後に年金で生活できるようにする（居住の場の確保など） <input type="checkbox"/> 福祉サービスの利用者負担をなくす <input type="checkbox"/> 障害者の外出を促進するため、買い物などでの割引を拡大する	3K ～L
3. 権利擁護に対する支援の充実	<input type="checkbox"/> 障害があることでの格差（仕事、結構、旅行など）をなくす <input type="checkbox"/> 市の職員の理解を推進する <input type="checkbox"/> 書類の作成などについての相談や記入の支援を充実する <input type="checkbox"/> 金銭管理を支援する	3M ～P

計 画 項 目	ヒアリングで出された意見	記号
計画推進のための取り組み	<input type="checkbox"/> 難病の人を支援する体制（地域協議会等）を、中核市への移行もふまえて構築する <input type="checkbox"/> 庁内の関係部局（教育部門も含む）の連携を充実する <input type="checkbox"/> 福祉の財源を確保する（ロボット税の導入など）	4A ～C